



2020年5月28日

報道関係者各位

長期使用住宅部材標準化推進協議会

## 新会長就任のお知らせと2019年度活動実績 ～2020年度 第7期スタート～

長期使用住宅部材標準化推進協議会(略称:長住協(CJK))は、2020年5月28日より沼崎 秋生(住友林業株式会社 執行役員 住宅・建築事業本部副本部長)が新会長に就任いたします。新たな体制下で、当協議会の活動が、住まい手のより豊かな住生活への実現に貢献するとともに会員各社および住宅関連産業の拡大へとつながるよう推進してまいります。

### 【新会長挨拶】

当協議会は2008年7月に住宅部材・部品の標準化推進団体として発足以来2020年に13年目を迎えます。

これも偏に経済産業省、会員各位のご支援ご協力の賜物と感謝申し上げます。

本協議会の活動は、住宅産業及び建材・住宅設備等関連産業に係わる部材の共通化・標準化を目的とした調査・研究等を行うことにより、住宅関連産業における長期使用の基盤整備及び振興を図り、我が国の住宅産業、建材・住宅設備等関連産業の健全な発展と国民生活の向上に寄与することを目的とし、住宅・設備・建材の各リーディングカンパニーが参画し精力的に取り組み、長期使用対応部材(CJK部材)の標準(共通)化の普及を推進しています。

これは、持続可能な開発目標(SDGs)の「豊かで活力のある未来を創る」「持続可能で多様性と包摂性のある社会実現」、また令和新時代のグローバルな環境社会を強く意識したSociety5.0の安全で安心な暮らしの実現と経済社会基盤確保、住生活基本法計画の安心して暮らすことができる住生活の実現、住宅ストック活用型市場への転換、住生活を支え、強い経済を実現する担い手としての住生活産業活性化と課題解消等、社会に貢献する活動でもあります。

本協議会は、今後も精力的に会員及び長期使用対応部材(CJK部材)品目の拡大を目指し普及促進に取り組んで参ります。

経済産業省、会員各位に於かれましては引き続き当協議会への更なるご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

長期使用住宅部材標準化推進協議会

第7期会長 沼崎 秋生

住友林業株式会社 執行役員 住宅・建築事業本部副本部長



### 【第7期 活動方針】

1. 次期ロードマップ策定と事業計画を達成すべく各事業分科会の活動支援
2. CJK部材の採用・供給交換体制における表示事案に関して適正な運用・推進実施
3. 他団体との協業推進、展示会への出展等により一般消費者を含めたより一層の普及促進を図る

## 2019 年度実績

1. CjK 部材として 10 品目を標準化しました。  
総数は 2019 年度までの目標品目 105 品目に対し 104 品目となりました。
2. 会員企業数は、会員企業各社の告知活動や団体に向けた当協議会活動説明、CjK 基準書作成協力を依頼することによって 6 社が新規入会しました。  
総会員企業数は 107 社となりましたが、2019 年度までの目標 125 社は未達となりました。
3. 基準書に適合する部材情報のホームページ掲載を推進するとともに、当協議会 10 周年成果物として基準書適合部材をまとめた「部材一覧画像集」を発行し、CjK 部材の認知向上と普及推進に取り組みました。
4. 住宅関連業界団体、DIY 業界との連携を継続し、CjK 部材の普及推進に取り組みました。  
(1)CjK 部材の拡大にむけ、住宅関連業界団体と連携し CjK 基準書を作成しました。また、当協議会の事業を住宅関連業界団体が発行する機関誌やテキストに掲載するなど、協議会の認知拡大を推進しました。  
(2)「JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2019」(開催日:2019 年 8 月 29 日～31 日)に住宅産業協議会と共同出展し、長住協の活動を紹介するとともに、CjK マークの普及推進を行いました。

### ご参考:長期使用住宅部材標準化推進協議会について

当協議会は、経済産業省の研究会の提言に基づき、住宅部品・部材の標準(共通)化の推進団体として設立され、大手住宅メーカー・建材メーカー・住宅設備機器メーカーが一堂に会し、住宅を長く住み継ぐために不可欠なメンテナンスを容易にするため、住宅部材の標準(共通)化を推進する事を目的として活動しております。( <https://www.chojukyo.jp/> )

〔本件に関するお問い合わせ先〕

長期使用住宅部材標準化推進協議会 事務局 住友林業(株) 黛良志治

03-3214-3793 [cjk@chojukyo.jp](mailto:cjk@chojukyo.jp)

定休日:水・日・祝 受付時間:10 時～17 時

## <参考資料>

### 2019年度 実績

#### 1. 審査・承認・登録したCjK部材(10品目)

※2019年度末 104品目

屋外用たて引きストレーナーキャップ	引き違い障子用鴨居・敷居
引き違い襖・障子用敷居すべり材	トップライト(勾配屋根用)
樹脂引き違いサッシ用戸車	内部洋引き戸(扉厚)
洗濯機用防水パン(排水穴付き)	屋外用よこ引きストレーナーキャップ (排水溜め部なし)
集合住宅玄関ドア用ポスト口	天井収納用はしご

#### 2. 新規入会した企業(6社)

※2019年度末 正会員数 26社、賛助会員数 81社

正会員	本年度入会なし
賛助会員	(株)アルテック、(株)ハイロジック、(株)日総、(株)トーコー、(株)佐原、 富士工業(株)

#### 3. ホームページでの基準書適合部材情報の掲載(12品目掲載)

※2019年度末 56品目

内部部材	内部洋開き戸用ドアストッパー(外付型)
設備部材	浴室引戸用戸車(下框用)、洗濯機用水栓、浴室出入口戸引き戸片引き仕様用 面材(板厚)、浴室出入口戸折り戸用面材(板厚)、浴室出入口戸開き戸用面材 (板厚)、レンジフード(排気専用)、洗濯機用防水パン(排水穴付き)、IHクッキングヒ ーター(ビルトイン)、ガスコンロ(ビルトイン)、キッチン・洗面化粧台用スライド丁番 (全かぶせ仕様)、食器洗い乾燥機(ビルトイン)

当協議会 10周年成果物として基準書適合部材をまとめた「部材一覧画像集」を発行。

#### 4. 住宅関連業界団体とDIY業界との連携

「JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2019」へ出展長住協の活動を紹介するとともに、CjK  
マークの普及推進を行いました。

- ・独立ブースを設け、住宅産業協議会と共同出展
- ・開催日:2019年8月29日~31日
- ・展示内容:長住協紹介ポスター、長住協パンフレット、部材一覧画像集、CjKマーク表示商品

### 2020年度 事業計画

部材・部品の選定・標準化に取り組むとともに、CjK部材の採用等における表示事案に関して適正な  
運用・推進を行うなど、CjK部材の普及(流通)を推進します。

#### 1. 2022年3月末までにCjK部材の標準化を125品目、会員企業数125社の実現

- (1)会員企業と取引ある部品製造メーカー様への勧誘
- (2)部材選定の根拠となる各種調査結果を分析し、標準(共通)化が望ましい部材について優先順位  
を設定し、ガイドラインに基づいて部材の標準(共通)化を推進

## 2. CJK 部材の一般消費者を含めたより一層の普及促進

- (1) CJK マーク利用状況及び採用取組み状況調査
- (2) 表示事案に関する適正な運用・推進
- (3) 基準書適合品目のホームページ掲載推進
- (4) 他団体との協業推進、展示会への出展等